

## アライグマが増えています

問くらし安全課 ☎922-3642 ㊟922-1030

秋から冬にかけて、アライグマの目撃情報が増えており、農作物や金魚等への食害や、家屋への侵入による破損等の被害が発生しています。被害を防ぐため、庭木の果樹は残さず収穫する、外飼いのペットの餌を放置しない等の対策をお願いします。

市では、特定外来生物であるアライグマの捕獲を行っています。自宅に被害がある場合は、捕獲を検討しますので連絡を。なお、在来種のためタヌキ、ハクビシンは市では捕獲しません。



## 草加市文化賞を 宮地陶博氏が受賞

問みんなでまちづくり課 ☎922-0796 ㊟922-3406



市の文化・スポーツに貢献した個人・団体に贈られる草加市文化賞。昭和63年の制定からこれまで28人が受賞しています。

宮地氏は市を代表する陶芸家で、芸術活動と文化芸術の推進に精力的に活動するかたわら、草加市美術協会で副会長を7年間務められました。

また、市美術展において35年の永きにわたり工芸部門の審査員として携わられるなど、本市の文化芸術の振興に尽力し、市民文化の向上発展に多大な貢献をされています。

## 市営住宅入居者

問資産活用課 ☎922-1798 ㊟924-3739

募集

㊟1/4㊟~22㊟に、必要書類を〒340-8550資産活用課へ。詳細は資産活用課・市役所総合案内・各サービスセンターで配布する募集案内で確認を(市HPからも入手可)。

㊟世帯全員の収入総額が月額15万8000円以下で、次の①~⑦の要件を満たす世帯。

- ① <2人以上の世帯向け住戸> 現に同居し、または同居しようとする親族がいる
- ② <借上市営住宅> ほかの要件に加え、高年者、障がい者、離職退去者等のいずれかの要件を満たす
- ③ 現に住宅に困窮していることが明らかである
- ④ 市内に1年以上住所を有している
- ⑤ 市税等を滞納していない
- ⑥ 外国籍の人は住民基本台帳に記録され、在留資格が永住者である
- ⑦ 暴力団員でない

## 令和6年4/1採用 市立病院職員

問市立病院経営管理課 ☎946-2200 ㊟946-2211

募集

㊟1/11㊟(消印有効)までに郵送で、市立病院(同病院HPからも入手可)、職員課、各サービスセンターで配布する申込書を〒340-8560経営管理課へ。試験日は1/20㊟。

職種	受験資格等	職種	受験資格等
看護師	既卒:昭和58年4/2以降生まれで免許を有する人 新卒:昭和63年4/2以降生まれで免許を取得見込みの人	診療情報管理士	昭和48年4/2以降生まれで、高校以上を卒業し、診療情報管理士の資格を有し、国立がん研究センター院内がん登録実務初級認定者以上の人
作業療法士	平成3年4/2以降生まれで、免許を有するまたは取得見込みの人		
言語聴覚士	平成元年4/2以降生まれで、免許を有するまたは取得見込みの人	医療事務	昭和58年4/2以降生まれで、高校以上を卒業し、病院で5年以上医療事務の経験がある人

※各免許の取得見込みは令和6年3/31まで

## 草加市新型コロナワクチンコールセンター 12月28日㊟で終了

1/4㊟からの問い合わせは新型コロナウイルス対策課へ。  
☎922-1839 (㊟㊟㊟を除く8時30分~17時15分) ㊟927-0501  
※接種券のない人は申請してください。  
※公費での接種は3月末で終了します。

## 冬本番 雪や寒さに備えましょう

水道管凍結への備え 問水道施設課 ☎925-3227 ㊟929-5291

水道管内が凍結し、蛇口から水が出なくなったり、水道管が破裂したりすることがあります。水道管が露出している場合、保温材や布などをかぶせテープ等で固定するなど凍結防止への備えを。



### 凍結してしまったら

タオル等をかぶせぬるま湯をかけるか、自然に溶けるのを待ちます。熱湯をかけると水道管が破裂することがあります。その場合は、市水道事業指定の業者に修理を依頼してください。



地域の除雪に協力を 問建設管理課 ☎922-2069 ㊟922-3152

市では、駅前広場や橋りょう、アンダーパス等の人通りの多いところや傾斜のあるところを中心に除雪や凍結防止剤の散布を行い雪害に備えています。身近な場所や道路の除雪には各家庭や事業者の皆さんの協力が必要です。

### 助け合いが必要な除雪場所

- ・自宅前及び周辺の生活道路
- ・通学路など利用者の多い道
- ・高年者世帯など自身での除雪が困難な人の住宅周辺

### 除雪時はけがに注意しましょう

- ・準備運動をしっかり行いましょう
- ・2人以上で声を掛け合い作業
- ・通行人や車に注意



## 飛び出す市長! Photo gallery

山川百合子市長が訪問したできごと等を写真で紹介



### 瀬崎小の授業を見学しました

市内の小・中学校には外国人の語学指導助手がおり、子どもたちが英語に親しめる環境を作っています。苦手意識を持たず楽しく英語で会話する子どもたちを見て、とても頼もしく思いました。また、瀬崎小で「SDGs」の研究発表がありました。子どもたちが自分のできることを考えた提案は、どれも素晴らしかったです。

